

「入院医療管理料」病院の看護に関する調査

1994年2月

社団法人 日本看護協会

※お問い合わせ先：日本看護協会調査研究室 ☎03(3400)8331 内線231

*該当する項目に○を、 内には、文字または数字をご記入ください。

1-4

《病院の属性についてお尋ねします》

問1 病院の所在地

都・道・府・県

5-6

問2 病院設置主体

- 1 医療法人 2 個人 3 公的医療機関 4 社会保険関係団体 5 その他

7

問3 許可病床総数

床

8-11

問4 病棟種類

*貴病院が有する病棟すべてに○をおつけください。

- 1 一般病棟 2 療養病棟 3 特例許可老人病棟 4 精神病棟 5 結核病棟

12-16

問5 承認を受けているすべての入院医療管理料に○をつけてください。

(1994年2月1日現在)

17-27

- 1 療養1群入院医療管理料(I) 2 療養1群入院医療管理料(II)
 3 療養1群入院医療管理料(III) 4 療養2群入院医療管理料(I)
 5 療養2群入院医療管理料(II) 6 療養2群入院医療管理料(III)
 7 特例許可老人入院医療管理料(I) 8 特例許可老人入院医療管理料(II)
 9 特例許可老人入院医療管理料(III) 10 老人性痴呆疾患治療病棟入院医療管理料
 11 老人性痴呆疾患療養病棟入院医療管理料

問6 入院医療管理料を取っていない病棟がありますか。

- 1 ある 2 ない

28



SQ6-1 入院医療管理料を取っていない病棟のうち、一般病棟・療養病棟・特例許可老人病棟について、承認を受けている看護料に○をつけてください。

29-30

- 【一般病棟】 1 特3類 2 特2類 3 特1類(I) 4 特1類(II)
 5 基本看護(I) 6 基本看護(II) 7 1類看護(経過措置)
 8 その他1種 9 その他2種 10 その他3種

- 【療養病棟】 1 療養1群療養基本1類(I) 2 療養1群療養基本1類(II) 31
 3 療養1群療養基本2類(I) 4 療養1群療養基本2類(II)
 5 療養1群療養基本3類(I) 6 療養1群療養基本3類(II)
 7 療養2群療養基本(I) 8 療養1群療養基本(II)
 9 療養型病床群特定看護料 10 療養その他1種
 11 療養その他2種 12 療養その他3種

【特例許可老人病棟】

32

- 1 特2類 2 特1類(I) 3 特1類(II) 4 基本看護(I)
 5 基本看護(II) 6 老人特例1類(I) 7 老人特例1類(II)
 8 老人特例2類(I) 9 老人特例2類(II) 10 老人その他の看護

問7 入院医療管理料を取っている病棟での入院患者の在院日数についてうかがいます。

(1)入院医療管理料をとる病棟の入院患者は全部で何人ですか。(平成6年2月1日現在)

人 33-36

(2)(1)のうち、平成6年2月1日現在で、満1年以上入院している患者は何人ですか。

人 37-39

(2)入院医療管理料をとる前と比べて平均在院日数は

- 1 長くなった 2 短くなった 3 ほとんど変わらない 40

問8 貴病院で設置または実施している項目すべてに○をつけてください。 41-50

- 1 訪問看護ステーション 2 訪問看護ステーション以外の訪問看護
 3 在宅看護支援センター 4 老人保健施設
 5 特別養護老人ホーム 6 ケアハウス
 7 リハビリテーション施設(厚生省告示「施設基準」を満たすもの)
 8 デイ・ケア施設(厚生省告示「施設基準」を満たすもの)
 9 在宅リハビリテーション 10 往診

《「入院医療管理料」を導入された経緯についてお尋ねします》

問9 入院医療管理料の承認を受けた時期

(1)特例許可老人病院入院医療管理料 19 年 月 51-54

(2)療養病棟入院医療管理料 19 年 月 55-59

問10 入院医療管理料が導入された主な理由についてお尋ねします。 60-65

*該当するものすべてに○をつけてください。

- 1 病院経営の安定化 2 病院(病棟)の性格をケア中心に切り替える
 3 付き添い看護の廃止をめざす 4 基準看護が取れなかったため
 5 看護有資格者の傾斜配置が可能になるから(一部病棟で入院医療管理料をとる場合)
 6 その他()

問11 入院医療管理料導入を主にすすめたのはどなたですか。

以下のうち1つに○をつけてください。 66

- 1 病院理事者・院長 2 看護部長・看護部門
 3 事務長・事務部門 4 院長以外の医師 5 その他()

問12 入院医療管理料導入の直前には基準看護を取っていましたか。 67

- 1 すべての病棟についてとっていた
 2 一部の病棟についてとっていた 3 とっていなかった

問13 入院医療管理料導入の直前には、患者に家族以外の付添いがついていましたか。

- 1 ほとんどいなかった 68
 2 療養費払いの付添い婦がついていた
 3 やむをえず付添い婦(療養費払い以外)がつくことがしばしばあった
 4 家族の希望で付添い婦(療養費払い以外)がつくことがしばしばあった

問14 入院医療管理料導入に際しての、看護部長（総婦長）のお考えは、以下のどれに近いでしょうか。

- | | | | | |
|--------------|------|------|-------------|----|
| (1)導入が決まったとき | 1 賛成 | 2 反対 | 3 どちらともいえない | 69 |
| (2)現在 | 1 賛成 | 2 反対 | 3 どちらともいえない | 70 |

問15 入院医療管理料導入に際しての看護部門のスタッフの意見は、全体として以下のどれに近いでしょうか。

- | | | | | | |
|--------------|------|------|------------|-------------|----|
| (1)導入が決まったとき | 1 賛成 | 2 反対 | 3 賛否両論があった | 4 特に意見はなかった | 71 |
| (2)現在 | 1 賛成 | 2 反対 | 3 賛否両論がある | 4 特に意見はない | 72 |

問16 入院医療管理料導入に際しての看護部門の課題はどのようなものでしたか。

該当するものすべてに○をつけてください。

(2) 2-10

- 1 看護職員の確保
- 2 看護職員の教育・研修
- 3 介護職員の確保
- 4 介護職員の教育・研修
- 5 看護職と介護職との役割分担の明確化
- 6 付添いなしでケアに責任をもつことへの看護職員の抵抗感への対処
- 7 先端医療からとり残されるのではないかとこの看護職員の不安への対処
- 8 必要な医療が提供できるのかどうかという看護職員の不安への対処
- 9 その他 ()

問17 上記(問16)のうち、現在まで残された課題がありましたら、該当するものに○をつけてください。

11-19

- 1 看護職員の確保
- 2 看護職員の教育・研修
- 3 介護職員の確保
- 4 介護職員の教育・研修
- 5 看護職と介護職との役割分担の明確化
- 6 付添いなしでケアに責任をもつことへの看護職員の抵抗感への対処
- 7 先端医療からとり残されるのではないかとこの看護職員の不安への対処
- 8 必要な医療が提供できるのかどうかという看護職員の不安への対処
- 9 その他 ()

問18 入院医療管理料を導入した前後に、看護職員の入れ替わり(退職と補充)がありましたか。

20

- 1 あった 2 なかった



どのような入れ替わりがありましたか。

《入院医療管理料をとる病棟の看護管理の実態についてお尋ねします》

問19 入院医療管理料の導入によって看護業務にはどのような変化が起こっていますか。

該当するものすべてに○をつけてください。

21-36

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1 検査・投薬が減少した | 2 検査・投薬が増えた |
| 3 処置が減少した | 4 処置が増えた |
| 5 日常生活援助が増えた | 6 レクリエーション等の行事が増えた |
| 7 リハビリテーションへの関与が増えた | |
| 8 患者とのコミュニケーションがふえた | |
| 9 患者家族とのコミュニケーションが増えた | |
| 10 退院に向けての働きかけがふえた | 11 申し送りの時間が短縮した |
| 12 カンファレンスが増えた | 13 ケアプランをたてるようになった |
| 14 事務業務が減少した | 15 マンネリ化した |
| 16 その他 () | |

問20 病棟看護要員の配置についてお尋ねします。該当する欄にご記入ください。

(1)病棟数・病床数・1日平均入院患者数をお尋ねします。

	病棟数	病 床 数	1日平均入院患者数
病棟合計			人

37-46

再掲：「入院医療管理料」を取っている病棟

療養病棟				人
特例許可老人病棟				人
精神病棟				人

47-56

57-66

67-76

*「1日平均入院患者数」の算定期間は、最近3ヵ月とします。

(2)看護婦・准看護婦・介護職員の現員数をお尋ねします。

*この調査票では、「看護婦」・「准看護婦」には、それぞれ看護師・准看護師を含むものとします。

(3)

	看護婦(人)		准看護婦(人)		介護職員(人)	
	病棟勤務	病棟以外との兼務	病棟勤務	病棟以外との兼務	病棟勤務	病棟以外との兼務
病棟合計						

2-

17

再掲：「入院医療管理料」を取っている病棟

療養病棟						
特例許可老人病棟						
精神病棟						

18

33

34

49

50

65

*「現員数」欄には、病棟婦長を含めた人数を記載してください。

*常勤以外の者、および病棟以外との兼務者にあつては、病棟勤務の時間を比例計算し、記載してください。

問 2 1 看護・介護職員の確保状況についてお尋ねします。

職種別にあてはまるものに○をつけてください。

- | | | | | |
|------------|---------|---------------|-------------|----|
| (1)看護婦(士) | 1 確保できる | 2 採用できるが定着が困難 | 3 応募がない・少ない | 66 |
| (2)准看護婦(士) | 1 確保できる | 2 採用できるが定着が困難 | 3 応募がない・少ない | 67 |
| (3)介護職員 | 1 確保できる | 2 採用できるが定着が困難 | 3 応募がない・少ない | 68 |

問 2 2 看護職員として今後どのような人材を採用したいですか。

ご自由にお書きください。

69

問 2 3 介護職員のうち、以下の資格をもつ方はそれぞれ何人おられますか。

(1)介護福祉士 名 70-71

(2)介護アテンドサービス士(労働省技能認定) 名 72-73

(3)地方自治体の認定資格 名 74-75

問 2 4 今後介護職員として、どのような人材を採用したいとお考えですか。

該当するものすべてに○をつけてください。

(4) 2-9

- 1 職業付添い婦をしていた
- 2 老人ホームなど福祉施設で介護職員として働いていた
- 3 1、2以外の、他の分野からの転職者
- 4 新卒での入職者
- 5 家庭の主婦の再就業
- 6 介護福祉士の資格を持つ者
- 7 介護福祉士以外の介護に関する資格を持つ者
- 8 その他()

問 2 5 貴病院での介護職員の名称は、以下のどれにあたりますか。

10

- | | | | |
|----------|--------|-----------|----------|
| 1 看護補助婦 | 2 介護婦 | 3 ケア・ワーカー | 4 ナースエイド |
| 5 ケアスタッフ | 6 看護助手 | 7 その他() | |

問 2 6 貴病院での介護職員の研修には、どのような内容が含まれますか。

あてはまるものすべてに○をおつけください。

11-17

- | | | |
|---------------|---------------|-------------|
| 1 業務内容の理解 | 2 業務倫理・プライバシー | |
| 3 実技実習 | 4 接遇 | 5 事故防止・感染対策 |
| 6 その他() | | |
| 7 研修は特に行っていない | | |

問 2 7 貴病院では介護職員の新採用時の研修は合計何時間でしょうか。
 介護の実務経験がない人を新たに採用した場合についてお答えください。 18-19

新採用時の研修は、合計 時間

問 2 8 入院医療管理料を取っている病棟の夜間の看護体制についてお尋ねします。

(1)看護職員の夜勤体制 20

- 1 3 交替制(変則 3 交替制を含む)
- 2 2 交替制(日勤、夜勤の二つの勤務を交替に行なっている場合をいう)
- 3 当直制(夜間、当直室等で仮眠しながら緊急時に備えている場合をいう)

(2)介護職員の夜勤体制(あてはまるものすべてに○をつけてください) 21-25

- 1 3 交替制(変則 3 交替制を含む)
- 2 2 交替制(日勤、夜勤の二つの勤務を交替に行なっている場合をいう)
- 3 当直制(夜間、当直室等で仮眠しながら緊急時に備えている場合をいう)
- 4 早出・遅出
- 5 その他()

(3)夜間勤務の看護・介護職員

1 看護単位あたり 名 (看護単位の病床数 床) 26-30

(4)看護婦の夜間の配置 31

- 1 各看護単位にかならず 1 名以上の看護婦が配置されている
- 2 看護単位によっては准看護婦のみの場合もあるが、病院全体ではかならず 1 名以上の看護婦を配置している
- 3 准看護婦のみで、病院内に看護婦がまったくいない場合もある

問 2 9 現在貴病院の入院医療管理料を取っている病棟では、次のような状態の患者さんが入院を希望した場合、受け入れが可能でしょうか。

(1)植物状態や気管カニューレ装着状態など、継続して非常に手のかかる患者 32

- 1 入院医療管理料病棟で受け入れできる
- 2 受け入れできないが、院内の他の病棟で受け入れられる(入院医療管理料病棟以外の病棟を併設する場合)
- 3 受け入れできない

(2)痴呆による問題行動をともなう老人患者 33

- 1 入院医療管理料病棟で受け入れできる
- 2 受け入れできないが、院内の他の病棟で受け入れられる(入院医療管理料病棟以外の病棟を併設する場合)
- 3 受け入れできない

問30 入院医療管理料を取ったこととともなって、入院患者の状態にめだつた変化がみられますか。

1 めだつた変化がみられた

2 特に変化はない

34



35-44

SQ. どのような変化がありましたか。該当するものすべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1 ADLの改善 | 2 食欲が増した |
| 3 ベッドを離れることが多くなった | 4 チューブ類装着者の減少 |
| 5 じょく創が減った | 6 自宅退院患者が増えた |
| 7 入院が長期化した | 8 重介護を要する患者が増えた |
| 9 重介護を要する患者が減った | 10 その他() |

問31 看護職と介護職との業務分担状況についてお尋ねします。

*それぞれの業務について、該当する番号を選び、○をつけてください。

45-61

	1 患者の状態にかかわらず、 もつばら介護職に任せている	2 患者の状態にかかわらず、 看護職が責任をもつて 看護職が責任をもつて （介護職が補助する場合 も含む）	3 患者の状態によって、看護 職が行なうか介護職が行な うかを分けている	4 患者の状態にかかわらず、 看護職も介護職もそれぞれ に責任をもつて行なう
食事介助	1	2	3	4
全身清拭	1	2	3	4
口腔内清拭	1	2	3	4
入浴介助	1	2	3	4
トイレ誘導	1	2	3	4
おむつ交換	1	2	3	4
浣腸	1	2	3	4
歩行介助	1	2	3	4
ベッドから車椅子への移動	1	2	3	4
爪切り	1	2	3	4
喀痰の吸引	1	2	3	4
ネブライザー介助	1	2	3	4
湿布薬貼用	1	2	3	4
座薬挿入	1	2	3	4
検温	1	2	3	4
与薬	1	2	3	4
寝衣交換	1	2	3	4

問3 2 ケアに関するカンファレンスの実施状況についてお尋ねします。
該当するものに○をつけてください。

62

- 1 定期的を実施する
- 2 必要に応じて実施する
- 3 定期的を実施し、さらに必要に応じて実施することがある
- 4 カンファレンスは実施していない

SQ. カンファレンスに参加する職種すべてに○をつけてください。

63-67

(1)原則として参加する職種

- 1 看護職員 2 介護職員 3 医師 4 PT, OT 5 その他()

(2)必要に応じて参加する職種

68-72

- 1 看護職員 2 介護職員 3 医師 4 PT, OT 5 その他()

問3 3 看護管理者として、今後の診療報酬の改訂に何を望みますか。
ご自由にお書きください。

73

問3 4 いわゆる「ケア・ミックス(入院医療管理料をとる病棟とそれ以外の病棟を併設すること)」をとっておられる病院にお尋ねします。看護管理者としてケア・ミックスのメリット・デメリットについてのお考えがあればお聞かせください。

74

*ご協力ありがとうございました。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--